

私は、やり抜きます

エネルギー革命！

- 原子力ゼロ社会を目指して
- 新エネ・省エネへの集中投資でグリーン成長を。

女性力を発揮！

- 保育・幼児教育の無償化で子育てを応援
- 学ぶ意欲のある人が学べるように、返済不要の（給付型）奨学金制度を作る
- 子育てしながらキャリアアップ出来る環境作り

松山を豊かに！

- 地方の中小企業・商店街の現場の声を活かしたきめ細かな支援体制作りを。
- 地域にあなたを支える「医療・介護・子育て」の仕組みを作って不安解消
- シニア世代が生き活きと暮らしやすい、温泉を活用した「快適福祉都市 松山」に！

前進か、 逆戻りか

私たちは、3年間、日本の改革に全力で取り組んで来ました。

これは、官僚任せで縦割りの硬直化した予算しか組めなかった自民党政権では絶対に来なかったことです。大きく税金の使い途を組み替えたのです。

これを元に戻さないようにしなければなりません。

やっと変わり始めた日本の改革を進めるか、元に戻すのか、私は、みなさんの選択を信じます。

思い出してください 3年前の怒りと悲しみ！

消えた年金問題

私たちは、消された年金記録1270万人分を回復しました。
1兆7000億円をきちんとお返しすることができました。

救急車のたらい回し

私たちは、診療報酬を引き上げ医療の現場を支え、
医学部の定員を増やし医師不足の解決を図り、
医療崩壊を食い止めました。

税金のムダ使い

私たちは、事業仕分け、行政事業レビューを実行し、
今年も全省庁で90事業を仕分けしました。
今後も全力でムダを削減します。

官僚の天下り

私たちは、天下りのあっせんを全面禁止し、
独立行政法人の役員ポストの公募を義務付けました。
全役員に占める公務員OBを1/4に激減させました。

少子化問題

私たちは、日本の未来投資である子育て応援に力を入れています。
児童手当に比べて子育て支援は倍増しました。
中学生をお持ちのご家庭までしっかり届けています。

考えてください 日本の未来を！

脱原発か 原子力に依存し続けるのか？

原子力ゼロ、エネルギー革命によるグリーン化を目指します。

2030年までに原子力ゼロ、明確な目標を掲げて本気で取り組みます。

増税の使い途、 また公共事業でいいんですか？

すべて医療・介護・年金・子育ての応援にのみ使うべきです。

1000兆の借金の上に、さらに子どもらにつけを回すことは許されません！

国防軍!? それで子どもたちの 未来を守れますか？

ほんとうの強さとは、武力ではなく人の力です。

日本が世界に誇る力とは、人材力の育成、教育応援です。

3年間で ここまで実現しました。

やっと変わり始めた日本の改革、松山の暮らし。
進めるか、元に戻すのか。
私は、進み続けます。

小中学校の耐震化の推進

震災後、遅れていた松山市の公立小中学校の耐震化を進めました。学校は避難所となるので、地域の皆さんと子どもたちの命を守るため、通常、松山市が工事経費の3分の2を負担しなければならないところを、国が93%負担する特例を実現し、耐震化率を81.3%に引き上げました。

愛媛の耐震化率

自治体名	耐震化率
松山市	81.3%
今治市	65.0%
宇和島市	53.5%
新居浜市	92.1%
愛媛県	71.7%
全国平均	84.8%

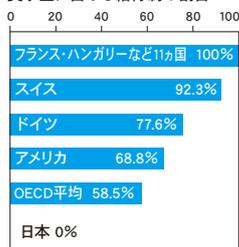
「子どもたちの未来を守る女性議員ネットワーク」 での被災地の子ども支援

女性議員一人一人に声をかけネットワークを立ち上げ、被災地の子ども支援を行っています。「子どもふっこう会議」を開き、専門家にも入っていただき「提言」をまとめ、被災地の子ども支援の財源を確保しました。福島の子どもの健康を見守り続ける医療体制の整備などに使われます。エネルギー問題でも「2030年代に原子力ゼロ」を党の指針に盛り込みました。

所得連動型返済の奨学金の創設

学ぶ意欲はあるのに経済的理由で進学をあきらめる子どもたちを応援するため「返済不要の奨学金制度」を作る活動をしています。活動の成果で、就職して所得が低いうちは返済を猶予する制度ができました。今後も、本人が努力するなら国が応援する「返済不要の給付型奨学金制度」を作るよう頑張ります。

奨学金に占める給付制の割合



中小企業と商店街の活性化支援

ながえ自身が商店街の出身であり、中小企業を応援するため憲章(中小企業憲章)を作り、中小企業支援に力を注ぎました。また、商店街にとっては駐車場の確保が大きな問題です。二番町の旧香川銀行と三越駐車場跡地を新たな商店街駐車場とする工事に、国から商店街復興のための補助金を送り支援しました。次はラフォーレ跡地の再生支援で、中心市街地の活性化に力を尽くします。

愛媛県への一括交付金の創設

「地域のことは地域で決める」(地域主権)を進めました。これまで国が使い道を決めていた補助金をひとまとめにして、中身の使い道は愛媛県が決められる「一括交付金」というお金にしました。次は松山市に自主財源を送るよう頑張ります。

その他

- 本四高速道路の料金の引き下げ、県の出資金の引き下げ
- シベリア強制抑留者への慰藉と特別給付金の支給
- 小学校へのソーシャルワーカーの配置
- 愛媛のホールボディカウンターを整備
- 「放送コンテンツ」を海外展開する際のローカライズの支援
- 地域の郵便局ネットワークを守る郵政の法改正
- NPOの活動を支えるNPO税制をスタート
- 「更生保護」の充実など

ながえ流

～ながえの政治姿勢～

- 1 現場主義
- 2 小さな声に耳傾ける
- 3 為せば成る

25年の放送現場で培った「取材魂」が、私の政治姿勢の原点です。これからも、皆さんのお声をしっかり受けとめ仕事をしてまいります。

ながえの活動記録 (2012年11月29日現在)

地域集会

「ふれあいトーク」

157回

辻立ち演説

通算

2006回

〈国会職・党職〉

文部科学委員会理事、総務委員会委員、社会保障と税の一体改革特別委員会委員、消費者問題に関する特別委員会理事、幹事長補佐、「放送に関するWT」事務局長、子どもたちの未来を守る女性議員ネットワーク事務局長、男女共同参画調査会副会長、子どもに関する合同会議副座長などを歴任

希望を作ろう！プロジェクト

日本が明るくやさしくあるために

1 働く人を元気に！

- まじめに働く人が報われる社会を目指して、安定した雇用と低賃金の改善
- 若い人・女性にチャンス！
- 頑張る人の起業・地域ベンチャーを応援

2 地域を豊かに！

- 地方の中小企業・商店街の現場の声を活かしたきめ細かな支援体制作り
- 地域にあなたを支える「医療・介護・子育て」の仕組みを作って不安解消
- シニア世代が生き活きと暮らしやすい、温泉を活用した「快適福祉都市 松山」に！

3 子育てを楽しく！

- 保育・幼児教育の無償化で子育てを応援
- 学ぶ意欲のある人が学べるように、返済不要の(給付型)奨学金制度を作る
- 子育てしながらキャリアアップ出来る環境作り、女性力を発揮！

5 正義をつらぬく！

- 国会議員の定数削減、歳費引下げなど、「身を切る改革」の実現
- ムダな公共事業のバラまきではない、暮らしを応援する景気対策
- 憲法9条の理念「平和」を守る
- 政治は庶民のものだ！政治家の世襲制限、企業団体献金の禁止

4 エネルギー革命！

- 原子力ゼロ社会を目指して
新エネ・省エネへの集中投資でグリーン成長を

あなたの希望は何ですか

